学校番号	110

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「政治・経済」（東京書籍）						
副教材等	「最新図説公共」（浜島書店） 「２０２７大学入学共通テスト対策　つかむ公共・政経」（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、多くの疑問に対して、周りの人と協働で考える活動を行います。
・授業中のノートについては、板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など積極的にメモをとり、自分だけのノートをつくりましょう。
・授業、教科書、資料集だけでなく、テレビ・新聞などマスメディアからの情報を通じて、しっかり判断できる能力を養いましょう。
・つねに「なぜ？」「どうして？」を意識し、自ら考える能力を養いましょう。

２　学習の到達目標

①　社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
②　国家および社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に社会の在り方などについて構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
③　よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、日本および国際社会において国家および社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会の諸課題の解決に向けて探究する手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	政治・経済に関する概念や理論などを活用し、現代社会の諸課題を把握し、身につけた判断基準を根拠に社会の在り方について構想し、その妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論したり，表現したりしている。	知識および技能の獲得、思考力・判断力、表現力等を身につけることに向けた粘り強く取り組み、よりよい社会の実現のために，社会の形成者として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1編　現代日本の政治と経済	第１章　現代日本の政治 １　民主政治の基本原理 ２　日本国憲法の基本原理 ３　日本の政治機構 ４　現代政治の特質と課題	ａ：政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 ｂ：個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方ならびに主権者としての政治参加のあり方について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ｃ：現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト 提出プリント 発表	提出プリント 発表 振返りシート
		第２章　現代日本の経済 １　現代の資本主義経済 ２　現代経済の仕組み ３　日本経済の発展と現状 ４　福祉社会と日本経済の課題	ａ：経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民所得と経済成長、物価と景気変動、財政のしくみと役割および租税などの意義、金融のしくみと機能について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 ｂ：個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、経済活動と福祉の向上との関連ならびに市場経済の機能と限界、持続可能な財政および	定期テスト	定期テスト 提出プリント 発表	提出プリント 発表 振返りシート

			租税のあり方、金融を通した経済活動の活性化について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ｃ：現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。			
		第３章　現代日本の諸課題 １　少子高齢社会における社会保障 ２　地域社会の活性化 ３　多様な働き方・生き方の実現 ４　中小企業の意義と課題 ５　日本の財政の健全化 ６　持続可能な食料・農業の現実 ７　防災と安全・安心な社会の実現	ａ：政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 　現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 ｂ：少子高齢社会における社会保障、地域社会の活性化、多様な働き方・生き方の実現、中小企業の意義と課題、日本財政の健全化、持続可能な食料・農業の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ｃ：現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	定期テスト	定期テスト 提出プリント 発表	提出プリント 発表 振返りシート

後期	第2編　グローバル化する国際社会	第１章　現代の国際政治 １　国際政治のしくみ ２　複雑化する国際政治と日本	ａ：国際社会の変遷，国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，軍縮と紛争防止，日本の国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 現代の国際政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめている。 ｂ：個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，国際法の果たす役割および国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 ｃ：現代の国際政治について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト 提出プリント 発表	提出プリント 発表 振返りシート
		第２章　現代の国際経済 １　国民経済と国際経済 ２　世界経済の現状と課題	ａ：貿易の現状と意義，為替レートの変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 現代の国際経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめている。 ｂ：個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 ｃ：現代の国際経済について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト 提出プリント 発表	提出プリント 発表 振返りシート

		第３章　国際社会の諸課題 １　グローバル化にともなう社会変容 ２　地球環境と資源・エネルギー問題 ３　国際的な経済格差の是正 ４　イノベーションの促進と成長市場 ５　民族問題と紛争の解決 ６　持続可能な社会の実現	ａ：国際社会における政治・経済の諸課題に関する諸資料について，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめている。 ｂ．グローバル化にともなう社会変容，地球環境と資源・エネルギー問題，国際的な経済格差の是正，イノベーションの促進と成長市場，民族問題と紛争の解決，持続可能な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 ｃ：国際社会における政治・経済の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし，合意形成や社会参画に向かおうとしている。	定期テスト	定期テスト 提出プリント 発表	提出プリント 発表 振返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度